

「フクオカシネアスト 第2回 2019年度世界映画ベスト・テン決定！」

<最優秀作品賞>

第1位『鳩』

(旧チェコスロバキア1960)

F・ヴラーチル監督

128ポイント

第2位『ベルリン・アレクサンダー広場』

(旧西ドイツ+イタリア1979~80)

R・W・ファスビンダー監督

126ポイント

第3位『マリア・ブラウンの結婚』

(旧西ドイツ1978/79)

R・W・ファスビンダー監督

88ポイント

第4位『ひなぎく』

(旧チェコスロバキア1966)

V・ヒティロヴァー監督

86ポイント

第5位『不安と魂』

(旧西ドイツ1973/74)

R・W・ファスビンダー監督

60ポイント

第6位『嚴重に監視された列車』

(旧チェコスロバキア1966)

J・メンツェル監督

58ポイント

第7位『パーティーと招待客』

(旧チェコスロバキア1966)

J・ニェメツ監督

50ポイント

第8位『愛の殉教者たち』

(旧チェコスロバキア1966/67)

J・ニェメツ監督

46ポイント

第8位『マルケータ・ラザロヴァー・第一章』

(旧チェコスロバキア1964~66/67)

F・ヴラーチル監督

46ポイント

第10位『ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ハリウッド』

(米国+英国2019)
Q・タランティーノ監督
44ポイント

第10位『イエスタデイ』
(英国2019)
D・ボイル監督
44ポイント

次点『ホテル・ムンバイ』
(豪+印+米2018/19)
A・マラス監督
36ポイント

次点『天井/袋いっぱいの蚤』
(旧チェコスロバキア1961/62)
V・ヒティロヴァー監督
36ポイント

<最優秀主演男優賞>
ブラッド・ピット
<最優秀主演女優賞>
ハンナ・シグラ
<最優秀監督賞>
R・W・ファスビンダー

《総評》

2019年初公開(配信及びリバイバル旧作も含め)された映画+フクオカシネアスト上映作品の中で皆様の投票により選ばれた第2回目の栄えあるベスト1(最優秀作品賞)はフランチェク・ヴラーチル監督作『鳩』です！僅差で第2位となった『ベルリン・アレクサンダー広場』含めベスト10の内9作がフクオカシネアストで上映した作品となりました。感謝申し上げます。第14位から26位は『この世界の(さらにつづむもの)片隅に』『アイリッシュマン』『LORO 欲望のイタリア』『サタンタンゴ』『出稼ぎ野郎』『運び屋』『天国でまた会おう』『ジョーカー』『存在のない子供たち』『ウィーアー・リトルゾンビーズ』『ハウス・ジャック・ビルト』『僕はイエスが嫌い』『町議・房子の逃走』(以上作品名のみ)です。初の部門別は今回主要3部門に留め、次回の2020年度よりプラス助演男優&女優、脚本&脚色、作曲&歌曲、撮影の10部門まで増やせたらと願っております。以上多くのご投票ありがとうございました。